総合的な学習の時間の全体構想図

学校の特徴

・小規模でまとまりのある商業の専門高校

・活発な部活動

・個に応じたきめ細かな学習指導の展開

・地域や中学生の間に定着している「市岐商デパート」

学校教育目標

校　訓　　自彊不息

（自分を励まし続け怠らない）

(1)豊かな教養と自立精神の育成

(2)健全な心身の育成

(3)有為な産業人の育成

生徒の実態

・高度な商業の資格取得に挑戦

・取得資格を活用した四大・短大進学や就職

・全国大会に出場する選手をリーダーとする発な部活動

・明朗快活

１９８３年以来の

体験学習「市岐商デパート株式会社」の伝統を基盤にした

総合的な学習の時間としての取り組み

目標と付けたい力・・こんな生徒を育てたい

全校生徒が一体となって、年間を通したデパートの企画運営や仕入先での就業体験等をとおしてコミュニケーション力を習得する。

○所属意識を高める。
・所属する各課の活動内容の理解と自己の役割の自覚

○創意工夫をする。
・販売技術の習得や商業高校で学んだ知識の実践的応用

○実際的なコミュニケーション・スキルの習得
・仕入先での就業体験や来場した顧客との適切な対応をとおしてのコミュニケーション・スキルの習得

商業の専門高校としての教科指導
・商業関連科目におけるデパート指導
＜科目関連表参照＞

各学年における目標への取り組み姿勢

１年生　試行と実践・・フレッシュな感覚で取り組む
２年生　工夫と実践・・前年度の実施体験を踏まえ、習得した技術をさらに高めて取り組む
３年生　理解と実践・・高校最後の体験として、社会への展望をもち、目標の達成を目指して取り組む

○地域の理解
・客のニーズの把握
・開催に係る学校への協力

○仕入先の協力
・店舗指導者の派遣
・仕入活動への助言
・就業体験の受入協力

○ＰＴＡの全面協力
・全員参加の協力態勢
・飲食部門すべての運営
・不要品の無償提供品販売